

令和 2 年度補正予算案 (一般会計第 5 次)

■ 基本的な考え方

令和 2 年度一般会計第 5 次補正予算案につきましては、以下の視点を踏まえて予算を計上しました。

- 新型コロナウイルス感染症への対応のための予算
- 第 4 次補正予算編成後に生じた状況の変化に速やかに対応するための予算

■ 補正予算の規模

基本的な考え方に基づいて編成した結果、今回の補正予算案の規模は、22億5,376万 1 千円 となり、補正後の予算額は、 3,689億5,658万 4 千円 となりました。

(単位：千円)

会計区分	当初予算額	既定予算額	今回補正額	補正後予算額
一般会計	287,387,462	366,702,823	2,253,761	368,956,584

【問合先】 企画経営部 財政課 電話 5744-1126

■ 補正予算歳出事業概要①

1 生活困窮者自立支援事業（住居確保給付金）

4億2,388万円

離職や自営業の廃止などにより、生活に困窮し住居を失うおそれのある方に支給している住居確保給付金について、申請件数の増加に対応するため、必要経費の増額を行う。

【問合先】 福祉部 蒲田生活福祉課 電話 6715-7015

2 障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続緊急支援金の支給

9,948万円

障害福祉サービス事業所等が、新型コロナウイルス感染症の流行下においても引き続き安定したサービスを提供できるよう、区独自のサービス継続緊急支援金の支給を行う。

【問合先】 福祉部 障害福祉課 電話 5744-1591

3 介護サービス事業所等に対するサービス継続緊急支援金の支給

2億4,348万円

介護サービス事業所等が、新型コロナウイルス感染症の流行下においても引き続き安定したサービスを提供できるよう、区独自のサービス継続緊急支援金の支給を行う。

【問合先】 福祉部 介護保険課 電話 5744-1655（居宅） 5744-1258（施設）

4 特殊勤務手当の増額

173万円

新型コロナウイルス感染症への対応のため、職員に係る特殊勤務手当の増額を行う。

【問合先】 健康政策部 健康医療政策課 電話 5744- 1262

5 インフルエンザ予防接種助成事業

3億9,032万円

新型コロナウイルスワクチンの開発・実用化まで時間がかかる見込の中、インフルエンザワクチン接種費用を助成し接種率を上げ、感染拡大リスクを低減させ、医療現場の安定した診療体制を確保する。

【問合先】 健康政策部 感染症対策課 電話 5744- 1263

6 新製品・新技術開発支援事業

1,500万円

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けながら、新製品開発力・技術力の向上を図る、区内企業を支援し、取引拡大を後押しするため、新製品・新技術開発支援事業の拡充を行う。

【問合先】 産業経済部 産業振興課 電話 5744- 1347

■ 補正予算歳出事業概要②

7 「新型コロナウイルス対策特別資金」による利子補給

5億2,200万円

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている区内中小企業・小規模事業者の資金繰りを支援するために新設・拡充した、「新型コロナウイルス対策特別資金」において、金融機関からの借入に係る利子補給の今年度分を増額する。

【問合先】 産業経済部 産業振興課 電話 5744- 1337

8 田園調布五丁目用地取得

3億1,500万円

令和元年に発生した台風19号の際に浸水被害をうけた田園調布四丁目及び五丁目地区において、当該用地を取得し、周辺の水防活動の拠点として整備することにより水防対策の一層の強化を図る。

【問合先】 都市基盤整備部 都市基盤管理課 電話 5744- 1304

9 就学援助費の増額

9,220万円

学校臨時休業長期化に伴い夏季休業日を短縮し、授業を行うため、8月分給食費、学用品費を支給する。また、感染症対策の徹底、及び熱中症対策として、児童生徒のマスク、水筒、及び帽子等を準備するため、学用品費を増額して支給する。

【問合先】 教育総務部 学務課 電話 5744- 1429

10 非接触型自動水栓の導入

1億5,067万円

新型コロナウイルス感染予防のため、区立小・中学校のトイレ手洗いを、直接手の触れない非接触型の自動水栓式へ変更する。

【問合先】 教育総務部 教育総務課 電話 5744- 1399